

令和6年度全国学力・学習状況調査から見える花巻市の状況 ～結果の分析と改善の手立て～（花巻市教育委員会）

令和6年4月18日（木）、小学校6年生（市内667人）、中学校3年生（市内651人）を対象に、国語、算数・数学の教科調査と普段の生活や学習の様子数十項目からなる児童生徒質問紙調査等が実施され、7月30日（火）に文部科学省から全国の結果について公表がありました。

教科調査については、コロナ禍で中止の令和2年度を除いて毎年行われている小・中学校の国語、算数・数学すべての教科で全国、県を下回りました。特に、小学校算数にあっては全国を上回る設問が初めて皆無となり全国、県との差も拡大しました。

児童生徒質問紙調査については、小・中学校ともに全国、県と比較して望ましい若しくは僅差の回答傾向の項目が多く取組の効果が表れています。学力向上対策の突破口にしたいと考えています。

学力向上対策として、「花巻市学力向上アクションプラン」三本柱「児童生徒の校内生活・授業環境の充実」「児童生徒の実態に即した授業改善の推進」「児童生徒の家庭生活・家庭学習の充実」を中心に、平成30年度から「中1 悉皆学習・生活改善講話」「数学・英語Gアップシート」「生徒個別学習相談・指導」等中学校段階の取組を始め、令和3年度から「学校訪問指導」「児童希望学習・生活改善講話」「保護者等希望子育て・教育講演」「教員個別研」等小学校段階の取組に広げ、本年度は「課題が大きい小5学習・生活講話」「実態周知等悉皆PTA役員会説明・保護者講演」「授業改善校内研」等の取組を追加して力を注いでいます。

令和6年度 教科調査の結果（小学校6年生、中学校3年生）ー全国・県との比較からー

◆ 教科調査の平均正答率 ※正答率は小数点以下を四捨五入して整数値で表示 【単位％】

小学校6年生	国語	算数	中学校3年生	国語	数学
花巻市	66	55	花巻市	56	46
岩手県	69	59	岩手県	57	48
全国	68	63	全国	58	53

【小学校】 国語、算数とも全国、県を下回り過去に経験のない課題、特に算数は大きな課題
全国との差は国語－2％、算数－8％。県との差は国語－3％、算数－4％。

【中学校】 国語、数学とも全国、県を上回ることができず課題、特に数学は大きな課題
全国との差は国語－2％、数学－7％。県との差は国語－1％、数学－2％。

◆ 教科毎の全国を上回った設問数の割合 【単位％】

【小学校】 国語は約7割、算数は全問で全国を下回り課題
全国を5％以上下回る大差の設問は
国語29％、算数74％。

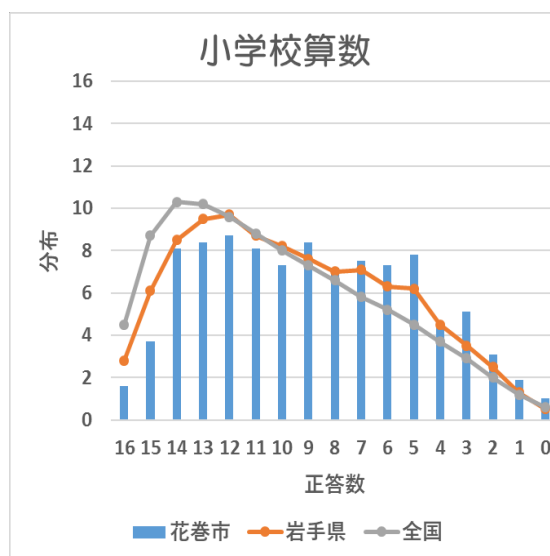
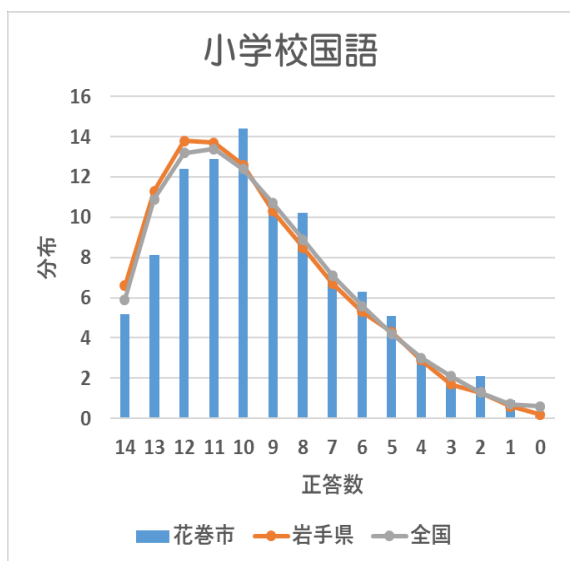
【中学校】 国語は8割、数学は約9割の設問で全国を下回り課題
全国を5％以上下回る大差の設問は
国語20％、数学60％。

学年・教科		小学校6年生		中学校3年生	
項目		国語	算数	国語	数学
全国を上回る設問数の割合		28	0	20	13
内訳	+10％以上				
	+5％以上	14			
	+3％以上	7			
	0％以上	7		20	13
	0％未満	36	13	47	7
	－3％以下	7	13	13	20
	－5％以下	29	31	20	33
	－10％以下		43		27

◆ 教科毎の正答数別児童生徒の分布 ※グラフの縦軸は正答数別の児童生徒の割合 【単位%】

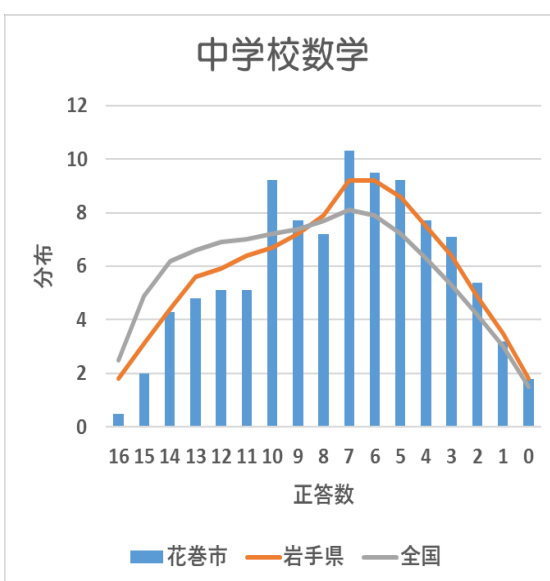
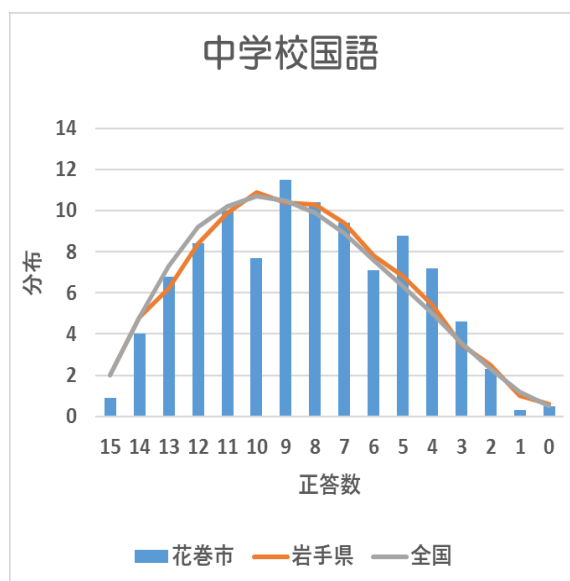
【小学校】 国語、算数とも上位層のくぼみ、下位層の膨らみがさらに進行

国語、算数とも全国、県に比べて上位層のくぼみと下位層の膨らみが拡大、特に算数で顕著。



【中学校】 国語、数学とも上位層のくぼみ、下位層の膨らみがさらに進行

国語、数学とも全国、県に比べて上位層のくぼみと下位層の膨らみが拡大、特に数学で顕著。



◆ 教科調査10年間の経年変化 ※【参考資料1・2・3・4】（p. 3～7）参照

【小学校】 「教科調査」「全国を上回った設問数の割合」「教科毎の正答数別児童の分布」「他の学力調査との関連」、すべてで全国、県との差が広がる傾向、特に算数で顕著

「教科調査」によると国語、算数ともに全国、県との差が広がり、「全国を上回った設問数の割合」も本年度は算数で皆無となるなど減少、「教科毎の正答数別児童の分布」でも上位層減少と下位層増加が進行、

「他の学力調査との関連」から小学校入学と同時に各学年で確実に学力を積み上げることを意識したい。

【中学校】 「教科調査」「全国を上回った設問数の割合」「教科毎の正答数別生徒の分布」「他の学力調査との関連」、すべてで全国、県との差が広がる傾向、特に数学で顕著

「教科調査」によると国語、数学ともに全国、県との差が広がり、「全国を上回った設問数の割合」も本年度は国語で大きく減少、「教科毎の正答数別生徒の分布」でも上位層減少と下位層増加が進行、「他の学力調査との関連」から中学校進学と同時に各学年で確実に学力を積み上げることを意識したい。

【参考資料 1】 全国学調の教科調査の結果に係る経年データ

●平成28年度調査 小学校の国語、算数や中学校の国語の学力に比べ、中学校の数学、英語の学力が引き続き課題

小6	国語A	国語B	算数A	算数B	中3	国語A	国語B	数学A	数学B
花巻市	73	59	78	47	花巻市	76	67	59	41
岩手県	73	60	78	47	岩手県	76	66	58	41
全国	73	58	78	47	全国	76	67	62	44

●平成29年度調査 平成28年度調査に類似する傾向

小6	国語A	国語B	算数A	算数B	中3	国語A	国語B	数学A	数学B
花巻市	77	59	80	45	花巻市	80	73	62	47
岩手県	77	60	81	45	岩手県	78	72	60	45
全国	75	58	79	46	全国	77	72	65	48

●平成30年度調査 初の調査となる理科で小学校、中学校とも概ね良好

小6	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	中3	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
花巻市	74	56	64	52	61	花巻市	77	64	63	45	66
岩手県	74	57	63	51	61	岩手県	76	61	62	43	65
全国	71	55	64	52	60	全国	76	61	66	47	66

●平成31年度（令和元年度）調査 中学校の数学、初の調査となる英語で深刻な状況

小学校6年生	国語	算数	中学校3年生	国語	数学	英語
花巻市	68	67	花巻市	74	54	50
岩手県	67	66	岩手県	74	56	52
全国	64	67	全国	73	60	56

●令和3年度調査 小学校の国語、算数で急激に深刻な状況

※令和2年度コロナ禍中止

小学校6年生	国語	算数	中学校3年生	国語	数学
花巻市	63	66	花巻市	66	53
岩手県	65	68	岩手県	66	54
全国	65	70	全国	65	57

●令和4年度調査（前々回調査） 3年ぶり2回目の調査となる理科で小学校、中学校とも課題

小学校6年生	国語	算数	理科	中学校3年生	国語	数学	理科
花巻市	66	61	61	花巻市	71	48	47
岩手県	67	62	63	岩手県	70	49	48
全国	66	63	63	全国	69	51	49

●令和5年度調査（前回調査） 中学校の数学、英語でかつてない極めて深刻な状況

小学校6年生	国語	算数	中学校3年生	国語	数学	英語
花巻市	66	59	花巻市	69	44	35
岩手県	69	62	岩手県	69	46	37
全国	67	63	全国	70	51	46

●令和6年度調査（今回調査） 小学校の国語、算数でさらに急激に深刻な状況、中学校国語も初めて深刻な状況

小学校6年生	国語	算数	中学校3年生	国語	数学
花巻市	66	55	花巻市	56	46
岩手県	69	59	岩手県	57	48
全国	68	63	全国	58	53

【参考資料2】 全国を上回った設問数の割合に係る経年データ

課題が顕在化した数年間、「全国を上回った設問数の割合」は年々減少、算数・数学のみならず国語でも進行。

●平成31（令和元）年度調査

【小学校】国語、算数良好

【中学校】国語良好、数学、英語課題

対策 中1 悉皆講話、数学Gアップ
シート、保護者希望講演等

項目	学年・教科		中学校3年生		
	国語	算数	国語	数学	英語
全国を上回る設問数の割合	100	57	80	6	5
内訳	+5%以上				
	-5%以下			44	43

●令和2年度調査 中止

対策 平成31（令和元）年度対策に加え、英語Gアップシート、生徒個別学習指導等

●令和3年度調査

【小学校】国語、算数課題

対策 学校訪問、課題校講話講演、
児童個別学習指導、保幼小教員
研修等

【中学校】国語良好、数学課題

対策 令和2年度対策に加え、学校訪問等

項目	学年・教科		中学校3年生	
	国語	算数	国語	数学
全国を上回る設問数の割合	29	6	72	13
内訳	+5%以上			
	-5%以下			31

●令和4年度調査（前々回調査）

【小学校】国語、算数、理科課題

対策 令和3年度対策に加え、児童
希望講話、保護者希望講演、保
幼小就学前保護者講演、教員個
別研修等

【中学校】国語良好、数学、理科課題

対策 令和3年度対策に加え、教員個別研修等

項目	学年・教科			中学校3年生		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
全国を上回る設問数の割合	43	19	24	79	29	14
内訳	+5%以上					
	-5%以下				36	14

●令和5年度調査（前回調査）

【小学校】国語、算数課題

対策 令和4年度対策に加え、ふく
ろう講座授業改善研修等

【中学校】国語良好、数学、英語課題

対策 令和4年度対策に加え、ふく
ろう講座授業改善研修等

項目	学年・教科		中学校3年生		
	国語	算数	国語	数学	英語
全国を上回る設問数の割合	43	6	67	0	0
内訳	+5%以上				
	-5%以下			73	88

●令和6年度調査（今回調査）

【小学校】国語、算数課題

対策 令和5年度対策に加え、小5
悉皆講話、PTA役員悉皆説
明、保護者講演、校内研等

【中学校】国語、数学課題

対策 令和5年度対策に加え、PTA役員悉皆説明、保護者講演、校内研等

項目	学年・教科		中学校3年生	
	国語	算数	国語	数学
全国を上回る設問数の割合	28	0	20	13
内訳	+5%以上			
	-5%以下			60

【参考資料3】 全国学調の教科毎の正答数別児童生徒の分布に係る経年データ

課題が顕在化した数年間、「正答数別児童生徒の分布」はすべての校種教科で上位層減少と下位層増加が進行。

【小学校】

●国語

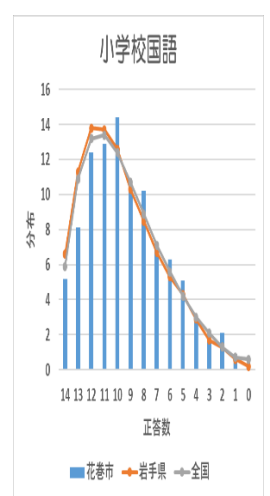
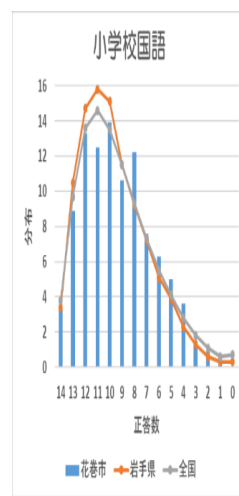
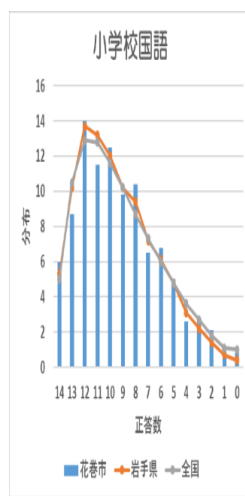
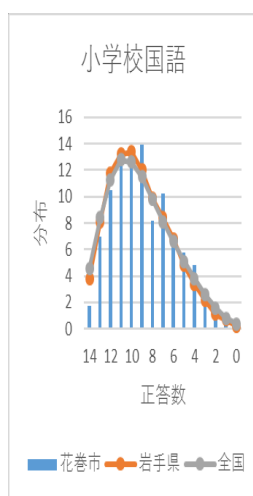
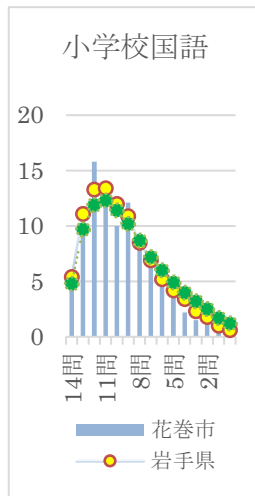
令和元年度調査

令和3年度調査

令和4年度調査

令和5年度調査

令和6年度調査



●算数

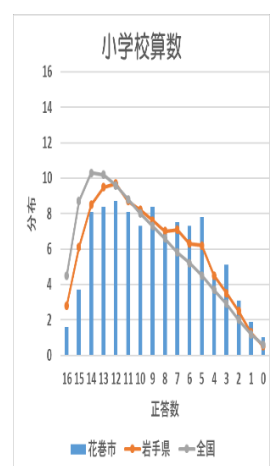
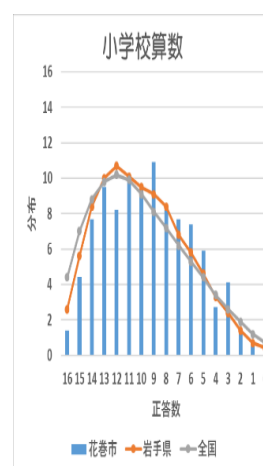
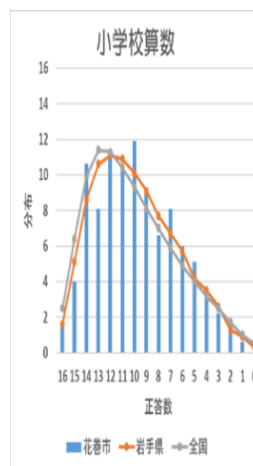
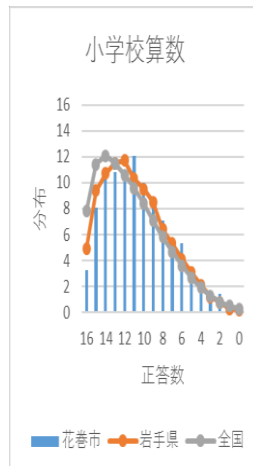
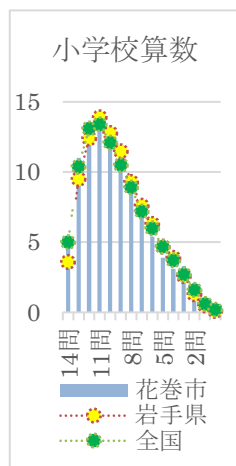
令和元年度調査

令和3年度調査

令和4年度調査

令和5年度調査

令和6年度調査



●理科

令和元年度調査

令和3年度調査

令和4年度調査

令和5年度調査

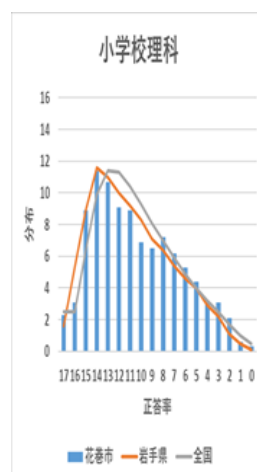
令和6年度調査

未実施

未実施

未実施

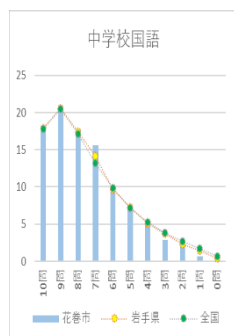
未実施



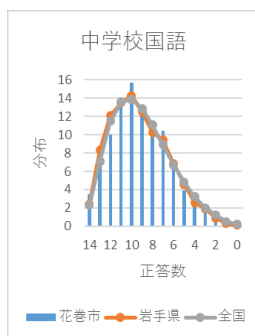
【中学校】

●国語

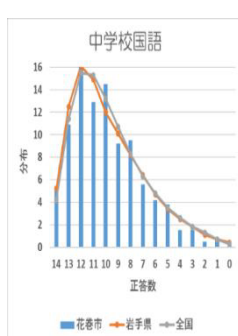
令和元年度調査



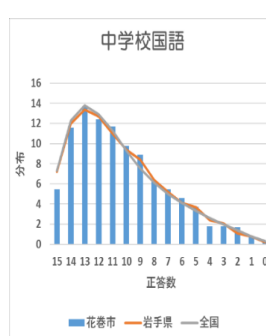
令和3年度調査



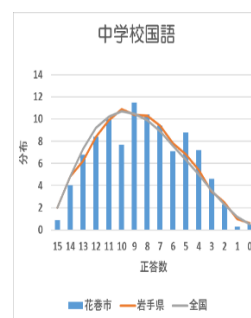
令和4年度調査



令和5年度調査

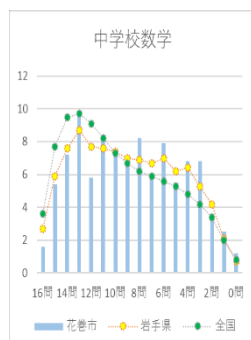


令和6年度調査

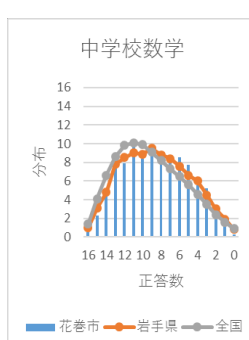


●数学

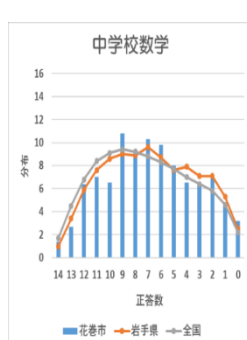
令和元年度調査



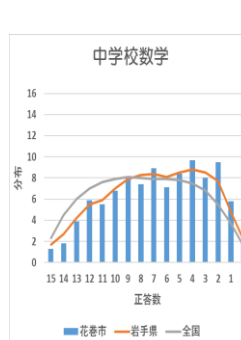
令和3年度調査



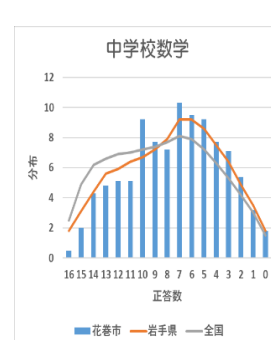
令和4年度調査



令和5年度調査



令和6年度調査



●理科

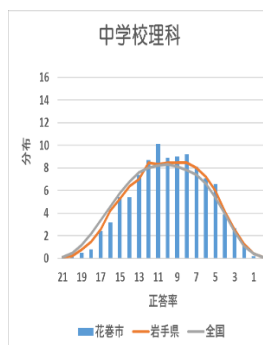
令和元年度調査

未実施

令和3年度調査

未実施

令和4年度調査



令和5年度調査

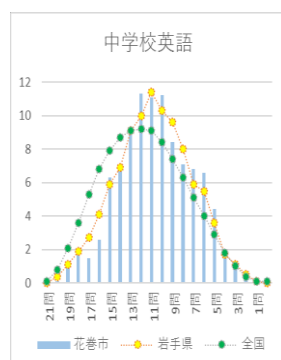
未実施

令和6年度調査

未実施

●英語

令和元年度調査



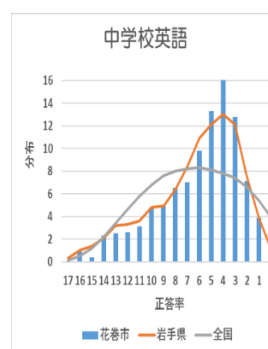
令和3年度調査

未実施

令和4年度調査

未実施

令和5年度調査



令和6年度調査

未実施

>>> 4年後 >>>

【参考資料4】

令和6年度小4～前8義務教育段階のCRT・県学調・全国学調の花巻市と県・全国の平均正答率との差一覧（令和6年7月30日時点）

単位%

R 6 年度 学年	小 3 全国 CRT	国 語	算 数	小 4 全国 CRT	国 語	算 数	小 5 県 学調	国 語	社 会	算 数	理 科	小 6 全国 学調	国 語 A	国 語 B	算 数 A	算 数 B	理 科	新 入 生	国 語	数 学	中 1 全国 CRT	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語 CanDo	中 2 県 学調	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語 IBA	中 3 全国 学調	国 語 A	国 語 B	数 学 A	数 学 B	理 科	英 語		
小 3	R6			R7			R8					R9							R10			R11						R12							R13						
小 4	R5	0	+1	R6			R7					R8							R9			R10						R11							R12						
小 5	R4	-2	-2	R5	-2	-4	R6		-		-	R7							R8			R8						R9							R10						
小 6	R3	+1	+2	R4	+1	0	R5	-3	-	-3	-	R6	-2		-8		-		R7			R7						R8							R9						
中 1	R2	+4	+5	R3	+3	0	R4	-1	-	-2	-	R5	-1		-4		-		R6	-3	-3	R6						R7							R8						
中 2	R1	+3	+3	R2	+4	+4	R3	0	-	+1		R4	0		-2		-2		R5	0	-1	R5	-1	-5	-5	-5	-1	R6		-		-			R7						
中 3	H30	+5	+5	R1	+4	+5	R2	コロナ中止	-	コロナ中止		R3	-2		-4		-		R4	-3	-3	R4	-1	-3	-8	-6	-1	R5	-1	-	-5	-	-1		R6	-2		-6	-	-	
高 1	H29	+5	+5	H30	+2	+2	R1	-1	0	-1	0	R2	コロナ中止						R3	0	-2	R3	+1	-1	-3	+1	0	R4	-1	-	-2	-	0		R5	-1		-7	-	-11	
高 2	H28	-	-	H29	+3	+4	H30	0	+1	+1	0	R1	+4		0		-		R2	コロナ中止	R2	+2	0	-3	-2	-2	R3	+3	-	-2	-	-2		R4	+2		-3	-2	-		
高 3	H27	-	-	H28	-	-	H29	-1	+1	+2	+1	H30	+3	+1	0	0	+1		R1	-1	0	R1	+2	+2	-2	-2	+2	R2	コロナ中止	-	コロナ中止	-	0		R3	+1		-4	-	-	
前 1	H26	-	-	H27	-	-	H28	+1	0	0	+1	H29	+2	+1	+1	-1	-		H30	0	-2	H30	+1	0	-4	+1	-3	R1	0	-1	-1	0	-1		R2	コロナ中止	-	-	-		
前 2	H25	-	-	H26	-	-	H27	+1	0	+2	+1	H28	0	+1	0	0	-		H29	0	+1	H29	+1	-1	-4	+3	-2	H30	0	-2	-3	-1	-2		R1	+1		-6	-	-6	
前 3	H24	-	-	H25	-	-	H26	+3	+3	+4	+4	H27	+5	+5	+3	-1	+5		H28	+1	0	H28	-	-	-	-	-	H29	+1	+1	-1	+1	0		H30	+1	+3	-3	-2	0	-
前 4	H23	-	-	H24	-	-	H25	+3	-	+6	+4	H26	+3	+4	+2	+4	-		H27	+1	0	H27	-	-	-	-	-	H28	+1	+1	+2	0	-2		H29	+3	+1	-3	-1	-	-
前 5	H22	-	-	H23	-	-	H24	+1	-	+4	+3	H25	+2	+3	+1	+1	-		H26	-	-	H26	-	-	-	-	-	H27	0	-1	0	0	-3		H28	+1	+1	-3	-3	-	-
前 6	H21	-	-	H22	-	-	H23	+1	-	+1		H24	抽	出	校	集	計		H25	-	-	H25	-	-	-	-	-	H26	0	-1	-2	+1	-2		H27	-2	-4	-6	-6	-4	-
前 7	H20	-	-	H21	-	-	H22	0	-	+3	-	H23	震	災	未	実	施		H24	-	-	H24	-	-	-	-	-	H25	+1	+2	0	+1	-2		H26	0	0	-4	-4	-	-
前 8	H19	-	-	H20	-	-	H21	+1	-	+2	-	H22	抽	出	校	集	計		H23	-	-	H23	-	-	-	-	-	H24	+2	+1	+2	+2	0		H25	+2	+1	-3	-4	-	-

【小学校】 県・全国と比較してH27・28頃から原因不明の第1波（破線）、R1・2対策で一時中学年改善（破線）、

R3頃から情報機器普及と学ぶ意識低下が原因と推測される第2波が重なり深刻な状況（実線）

【中学校】 H30までは数学・英語の学力が県と共通の課題、R1～4数英Gアップシート、中1講話等の取組でやや改善（破線）、

R4頃から小学校第1・2波に中学校段階の情報機器普及と学ぶ意識低下が重なり深刻な状況（実線）

◆ 児童生徒質問紙調査の概要

児童生徒質問紙調査は、「早寝、早起き」「朝ごはん」等の基本的な生活習慣、「いじめはいけない」「人の役に立つ人になりたい」等の人としての在り様、「家で計画を立てて勉強している」「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」等の学習に対する姿勢など数十項目で構成されています。

小・中学校ともに全国、県と比較して望ましい若しくは僅差の回答傾向の項目が多く、「強い肯定的回答」で全国を5%以上上回るのは小学校15項目、中学校25項目、逆に全国を5%以上下回るのは小学校6項目、中学校9項目です。

ここでは、「強い肯定的回答」で全国と5%以上の差がある項目の中から、特に児童生徒、保護者、教職員の皆様と共有したい内容を中心に、「花巻市学力向上アクションプラン」三本柱「児童生徒の校内生活・授業環境の充実」「児童生徒の実態に即した授業改善の推進」「児童生徒の家庭生活・家庭学習の充実」の観点から考察します。

◆ 観点1 「児童生徒の校内生活・授業環境の充実」に係る内容

学級内の人間関係の構築や児童生徒が集中できる授業環境づくりの取組については、児童生徒の学力と密接に関係する過去のデータを踏まえて、悉皆実施の中1講話や希望実施の児童講話で必ず取り上げる内容の一つです。花巻市の中学生の人としての有様、小学生の学級づくりの意識は総じて望ましい回答傾向にあり、対策の効果は数字に表れています。そこで、この児童生徒の意識の高さを教科調査の改善の突破口にできないものか模索しています。

● 「人が困っているときは進んで助ける」

【単位%】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	46.4	46.6	46.0	50.5	45.9	38.3
どちらかといえば当てはまる	47.9	46.8	46.7	43.7	46.6	51.8
どちらかといえば当てはまらない	5.0	5.7	6.2	4.9	6.0	8.3
当てはまらない	0.7	0.9	1.1	0.8	0.8	1.2

● 「人の役に立つ人間になりたい」

【単位%】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	71.7	71.2	71.1	74.7	73.0	68.6
どちらかといえば当てはまる	23.1	24.7	24.8	22.7	23.3	26.6
どちらかといえば当てはまらない	3.5	2.9	2.9	1.8	2.3	3.1
当てはまらない	1.3	1.1	1.1	0.5	0.8	1.1

● 「友達関係に満足している」

【単位%】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	64.4	62.6	62.4	62.4	57.3	55.0
どちらかといえば、当てはまる	28.7	28.5	28.7	31.4	32.7	35.1
どちらかといえば、当てはまらない	4.4	6.8	6.7	4.3	7.3	7.2
当てはまらない	2.5	2.1	2.2	1.5	2.3	2.1

●「学級生活をよりよくするため話し合い、意見のよさを生かして解決方法を定める」【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	45.2	43.7	36.3	39.7	43.6	35.5
どちらかといえば当てはまる	45.7	45.3	47.9	49.2	45.6	50.8
どちらかといえば当てはまらない	6.9	9.1	12.5	8.7	8.6	10.7
当てはまらない	2.2	1.9	3.1	2.0	1.8	2.5

●「学級活動の話し合いを生かして努力すべきことを決めて取り組む」【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	42.7	40.3	34.9	37.1	38.4	30.2
どちらかといえば当てはまる	44.6	46.9	47.6	47.9	47.9	50.4
どちらかといえば当てはまらない	10.2	10.6	14.2	12.0	10.9	15.3
当てはまらない	2.5	2.2	3.2	2.6	2.2	3.5

●「道徳の授業では自分の考えを深め学級やグループで話し合う活動に取り組む」【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	52.6	48.8	47.3	54.6	56.1	49.8
どちらかといえば当てはまる	39.3	41.8	40.9	38.7	37.0	41.9
どちらかといえば当てはまらない	6.0	7.6	9.3	4.9	5.1	6.0
当てはまらない	2.1	1.8	2.4	1.4	1.4	1.8

◆ **観点2**「児童生徒の実態に即した授業改善の推進」に係る内容

PC等ICT機器の授業活用のニーズが高まり、花巻市でもICT支援員を増員して力を入れています。各
学校の積極的な活用があり、「PC等ICT機器の授業活用」に係る「自分のペースで学習できる」「楽しみな
がら学習できる」「画像や動画、音声等を活用することで学習内容がよく分かる」「自分の考えや意見を分かり
やすく伝えることができる」「友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる」「友達と協力しながら学習を進
めることができる」などで児童生徒の「強い肯定的回答」が全国、県を大きく上回ります。

一方、PC等ICT機器の有用性の一つである情報収集や調査学習への活用、「分からないことがあった時
すぐ調べることができる」は、全国、県の「強い肯定的回答」が増えて優位性が縮小します。また、「授業以外
に1日当たりどれくらいの時間PC等ICT機器を勉強に使っているか」については、「全く使っていない」
が小学校で多く、授業での活用が必ずしも家庭学習での活用につながっていない側面も見受けられます。ドリ
ル的な学習での活用や発表・表現場面での活用に偏ることなく、情報収集や調査学習での活用を意識して指導
する必要がありそうです。

さらに、全体的に多くの項目で望ましい回答傾向を示す花巻市の児童生徒ですが、教科調査で特別に厳しい
結果が出ている算数・数学の「好き」「分かる」の「強い肯定的回答」は、昨年度と同様に全国、県を下回り
ます。「学習の成就感」「学習内容への興味・関心」を通して学ぶ「楽しさ」「おもしろさ」を実感させる工夫
が強く求められます。

また、今回の教科調査の対象教科ではありませんが、小5岩手県学習定着度状況調査・児童質問紙調査「英
語が『好き』『分かる』」で毎年県を大きく下回る小学校英語、以前から中学校段階になって生徒の苦手傾向が
顕在化する理科の「好き」「分かる」の回答状況も引き続き注視して改善に努める必要があります。

●「P C等 I C T機器の授業活用頻度」

【単位%】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
ほぼ毎日	30.9	16.8	25.3	33.6	25.7	31.0
週3回以上	30.6	31.1	34.2	28.9	35.7	33.4
週1回以上	24.3	31.4	26.0	27.5	25.9	24.6
月1回以上	10.0	15.6	10.3	7.0	9.5	7.8
月1回未満	4.1	5.0	4.2	2.3	2.9	2.8

●「P C等 I C T機器の授業活用『自分のペースで学習できる』」

【単位%】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
とてもそう思う	42.9	38.2	33.8	36.8	34.8	28.7
そう思う	45.9	49.5	51.7	50.7	48.6	51.5
あまりそう思わない	8.7	10.2	11.9	10.5	13.5	16.0
そう思わない	2.5	2.0	2.5	1.7	2.7	3.3

●「P C等 I C T機器の授業活用『楽しみながら学習できる』」

【単位%】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
とてもそう思う	54.6	51.7	46.9	49.2	46.3	39.1
そう思う	35.6	36.7	39.1	40.8	39.7	43.3
あまりそう思わない	7.8	9.1	11.1	7.2	10.7	13.4
そう思わない	1.9	2.5	2.8	2.3	2.7	3.4

●「P C等 I C T機器の授業活用『分からないことがあった時すぐ調べることができる』」

【単位%】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
とてもそう思う	59.4	55.3	58.4	66.4	64.9	62.8
そう思う	33.4	36.0	33.7	29.4	29.4	31.1
あまりそう思わない	5.4	7.0	6.3	3.2	4.2	4.0
そう思わない	1.8	1.6	1.5	0.9	1.1	1.2

●「授業以外に1日当たりどれくらいの時間P C等 I C T機器を勉強に使っているか」

【単位%】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
3時間以上	3.4	2.8	3.2	1.5	1.8	2.3
2時間以上	4.7	4.4	4.3	2.7	3.2	3.8
1時間以上	10.3	12.0	12.3	9.0	10.2	10.5
30分以上	15.6	20.0	24.4	16.4	18.9	19.8
30分未満	28.0	26.4	29.9	41.9	35.7	34.8
全く使っていない	38.0	34.4	25.9	28.0	29.8	28.4

●「国語の勉強が好き」【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	27.1	25.4	24.1	26.9	25.5	24.4
どちらかといえば当てはまる	44.6	42.6	37.9	46.4	43.6	39.9
どちらかといえば当てはまらない	18.1	20.8	24.4	19.6	22.9	25.2
当てはまらない	10.2	11.0	13.6	6.8	7.8	10.3

●「算数・数学の勉強が好き」【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	28.0	31.0	34.0	21.9	26.0	29.4
どちらかといえば当てはまる	28.6	28.3	27.0	28.0	28.5	27.8
どちらかといえば当てはまらない	24.3	23.3	21.4	31.7	27.9	24.7
当てはまらない	19.0	17.4	17.7	18.4	17.5	17.8

●「理科の勉強が好き」【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	57.0	56.7	53.1	28.3	37.7	33.3
どちらかといえば当てはまる	31.2	29.8	30.5	41.1	37.5	35.0
どちらかといえば当てはまらない	7.4	9.0	10.7	20.5	16.9	20.9
当てはまらない	4.4	4.4	5.7	10.0	7.6	10.5

●「英語の勉強が好き」【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	34.3	40.6	38.2	調査項目なし		
どちらかといえば当てはまる	34.0	33.1	31.1			
どちらかといえば当てはまらない	21.2	16.3	17.9			
当てはまらない	10.5	10.0	12.7			

●「国語の授業内容が分かる」【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	45.8	39.7	39.2	33.2	31.5	32.0
どちらかといえば当てはまる	42.9	48.6	47.1	54.9	53.1	50.7
どちらかといえば当てはまらない	8.2	9.2	10.8	10.0	12.5	13.6
当てはまらない	2.9	2.4	2.8	1.4	2.5	3.0

●「算数・数学の授業内容が分かる」【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	38.0	40.5	44.9	28.0	32.2	35.1
どちらかといえば当てはまる	42.6	41.0	37.2	41.4	40.2	40.6
どちらかといえば当てはまらない	14.9	13.7	13.1	22.1	19.6	17.2
当てはまらない	4.6	4.7	4.8	8.5	7.6	6.6

●「英語の授業内容が分かる」

【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
当てはまる	41.2	43.8	43.6	調査項目なし		
どちらかといえば当てはまる	35.6	37.1	34.7			
どちらかといえば当てはまらない	16.5	13.6	14.8			
当てはまらない	6.6	5.4	6.8			

◆ **観点3** 「児童生徒の家庭生活・家庭学習の充実」に係る内容

児童生徒のゲーム、スマートフォン等との関わり方については、**悉皆実施の中1講話や希望実施の児童講話で必ず取り上げる内容**の一つです。各学校、各ご家庭のご理解ご協力をいただき、特に花巻市の中学生は望ましい回答傾向です。しかし、ゲーム、スマートフォン等との関わり方がコントロールされて生み出される時間が、必ずしも**学習時間に活用されている状況は見られません**。これとは別に、**児童生徒の自主的な学習への意欲など学びへの意識を高める手立て**が求められます。

●「児童生徒の平日1日当たりのゲーム時間」

【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
4時間以上	14.9	13.8	17.7	9.1	11.3	16.6
3時間以上	11.2	12.4	12.6	10.4	11.2	12.4
2時間以上	21.4	20.4	18.9	21.9	22.0	19.9
1時間以上	25.8	28.1	25.1	26.0	24.8	21.4
1時間未満	18.1	17.7	17.7	19.5	18.7	17.7
全くしない	8.7	7.6	8.0	12.1	11.4	11.2

●「児童生徒の平日1日当たりの動画視聴時間」

【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
4時間以上	10.6	9.0	11.9	10.4	12.4	18.2
3時間以上	8.4	8.3	8.8	9.7	12.6	14.3
2時間以上	13.5	14.0	13.1	24.0	23.5	23.4
1時間以上	19.3	19.1	17.3	30.1	26.1	23.3
30分以上	13.0	13.8	13.3	12.0	12.0	10.7
30分未満	12.8	11.9	14.6	7.2	6.0	5.8
持っていない	22.2	23.8	21.1	5.9	6.8	3.4

●「スマホ等の使い方の家の人との約束」

【単位％】

令和6年度	小学校6年生			中学校3年生		
	市	県	全国	市	県	全国
きちんと守る	43.4	43.1	39.4	45.1	39.6	34.0
だいたい守る	32.1	29.3	31.7	34.2	34.7	38.2
あまり守らない	3.8	4.4	4.5	3.0	4.6	5.6
守らない	0.6	1.0	0.9	0.5	0.9	1.3
約束はない	6.5	8.2	9.8	12.2	13.6	16.8
持っていない	13.5	14.0	13.7	4.9	16.8	3.2

●「児童生徒の平日 1 日当たりの家庭学習時間」

【単位％】

令和 6 年度	小学校 6 年生			中学校 3 年生		
	市	県	全国	市	県	全国
3 時間以上	4. 4	4. 1	11. 0	1. 2	2. 6	9. 2
2 時間以上	9. 9	11. 4	12. 5	14. 9	12. 8	22. 5
1 時間以上	42. 3	49. 8	31. 1	44. 3	43. 5	32. 6
3 0 分以上	30. 9	25. 6	27. 0	27. 1	27. 3	18. 4
3 0 分未満	9. 9	6. 7	13. 0	9. 6	9. 7	10. 4
全くしなしない	2. 7	2. 4	5. 3	2. 6	3. 7	6. 6

令和 6 年度調査結果に係る分析のまとめと改善の手立て

◆ 分析のまとめと改善の手立て

国語、算数の学力が全国を上回る小学校の割合は 1 3 %、下回る小学校の割合は 8 7 %、小学校の学力が安定していた時代とは真逆になりました。中学校も同様で、本年度、国語、数学の学力が全国を上回る中学校の割合は 1 8 %、下回る中学校の割合は 8 2 % です。

全国を上回る若しくは下回る学校は年度によって変わりますが、全国を上回る学校数が年々減少し、下回る学校数が年々増加していることは紛れもない現実です。小学校の課題が顕在化した令和元年度頃は落ち着きを失った学年・学級の改善を目指す取組が中心でした。近年は学年・学級が落ち着いていても多くの学校で全国を下回り、すべての学校に共通する深刻な事態です。

児童生徒講話で出会う児童生徒は皆がんばろうとしています。学校訪問や各種研修会で関わる教職員は皆熱心に取り組んでいます。P T A 役員説明や保護者講演でお会いする保護者の皆様は皆協力的です。全体に及ぶ課題の要因を推測するに、もはや一部の学校・学年・学級、限られた児童生徒・教師・授業に起因するとは言えず、全面に広がる土壌、全体を覆う空気、大げさに言えば子育て、教育の文化がいつしか変化してしまったことが影響しているのかもしれません。

しかし、私たち学校教育関係者は、目の前の児童生徒の自主自律の力を育み、保護者や地域の皆様のお力添えをいただきながら、児童生徒の学校生活の大部分を占める授業を通して改善を目指さなければなりません。今こそすべての関係者が一丸となって子育て、教育の文化を改善する気概が求められます。

●教職員の皆様には

「ゴールから組み立て基礎基本を定着し学習意欲を高める授業改善」

本資料 2・5・6 ページ「教科毎の正答数別児童生徒の分布」は、学力上位層から下位層までの児童生徒数の分布、散らばり具合を表しています。校種教科により分布の状況が異なることがお分かりいただけると思います。例えば、小学校国語は大きな山を有す正規分布に近い形状、中学校数学は学力上位層から下位層まで幅広くなだらかな分布の形状になっています。さらに学校毎の分布となると、学力上位層と下位層が二極化するなど複雑多種多様な分布の形状です。一般的に大きな山を有す正規分布は同質集団で構成されているので授業の一斉指導がし易く教育効果も出易い傾向があると考えられます。逆に、幅広くなだらかな分布、二極化するなど複雑多種多様な分布など、ばらけた分布ほど習熟度別指導、個別指導等の手立てを講じた授業にしていけない限り教育効果が出にくい傾向があると考えられます。児童生徒の実態に即した指導が求められる根拠の一つです。

花巻市ホームページ掲載の「令和6年度花巻市学力向上アクションプラン」「ゴールから組み立て基礎基本を定着し学習意欲を高める授業改善」は、学力上位層から下位層まで幅広くなだらかな分布であったり、上位層のくぼみと下位層の膨らみが進行した二極化傾向の分布であったり、近年の花巻市の児童生徒の学力実態を考慮し、国や県の動向を踏まえつつも花巻市独自に作成した学習指導過程です。受け持つ集団の実態に即した指導方法の一つとしてより多くの学校で活用いただきたいと思います。先にお話した国語、算数・数学で全国を上回る学校の中には、「ゴールから組み立て基礎基本を定着し学習意欲を高める授業改善」に積極的に取り組み効果を上げている学校があります。本年度、この取組を広めるために各学校に授業改善校内研の実施を強くお願いしている理由です。

●児童生徒の皆様には

「がまん」「がんばり」「前向きなコミュニケーション」の意識で生活・学習

児童生徒質問紙調査の考察では、花巻市の児童生徒は多くの質問項目で全国、県より望ましい回答傾向がありますが、国語、算数・数学で全国を上回る学校と下回る学校の児童生徒の意識を比較すると驚くほどの差が見られます。この傾向は特に小学校で顕著で、例えば「毎日同じくらいの時刻に寝起きする」「分からないときはあきらめずいろいろな方法を考える」「平日1時間以上勉強する」など数多くの質問項目で「強い肯定的回答」に大きな差が見られます。中学校の場合は小学校ほどはっきりした差は認められないものの、「平日1時間以上勉強する」など学習習慣で差が見られます。

全体的な傾向としては、学習で成果を上げている児童生徒の意識は、基本的な生活習慣、人としての在り様、学習に対する姿勢等の大部分の質問項目で望ましい回答が多く、「自分と向き合う力」「自分を高める力」「人とかかわる力」、いわゆる非認知スキルが高い傾向があります。そこで、児童生徒の皆さんには、普段から「がまん」「がんばり」「前向きなコミュニケーション」の力を意識し、節度ある生活と充実した学習の習慣を身に付けてほしいと考えます。特に、現小5は現小6より小4までの学力に課題があり、このままでは次年度はさらに厳しい結果が予測されます。本年度、小5学習・生活改善講話を実施しているのは、特に小5児童の非認知スキルを育む必要があると考えているからです。

●保護者や地域の皆様には

花巻市の子どもたちの非認知能力の育成にお力添えをお願いします

保護者の皆様のお話を伺っていると、児童生徒の学力実態が伝わっていないことを痛感します。花巻市ホームページ掲載や学校への情報提供だけでは保護者や地域の皆様に情報が届けられていなかったことを深く反省しています。例えば、小児科医等専門の先生方がご指摘される「子どもの非認知スキル『自分と向き合う力』『自分を高める力』『人とかかわる力』の育成は幼少期から始めるほど有効」という情報は就学前の子育て家庭等にとって有益な情報であり、より多くの保護者や地域の皆様に正確な情報をお届けすることはとても大切なことと考えています。

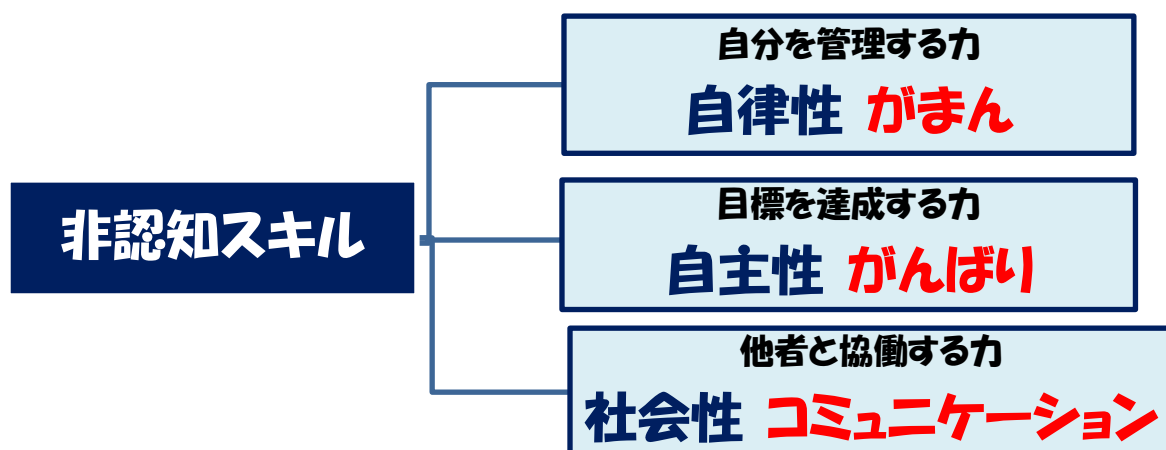
保護者や地域の皆様には、花巻市ホームページ「令和6年度花巻市家庭教育スタンダード」をご覧ください、花巻市の子どもたちの非認知能力の育成にお力添えをお願いいたします。児童生徒の実態の共有が改善に向けた取組のスタート地点です。本年度、各学校でのPTA役員説明を悉皆とし、保護者講演等を増やしているのは、保護者や地域の皆様に正確な情報をお届けすることがねらいです。

●学校教育課学力向上担当は

教職員、児童生徒、保護者や地域の皆様に以上のようなことをご理解ご協力いただくために、[花巻市ホームページに情報を掲載](#)したり[年間を通じて次の取組](#)を行ったりしています。[花巻市の児童生徒の学力向上と健全育成のために積極的に活用](#)していただくようお願いいたします。

対象	児童生徒	保護者等	教職員
全体 対応	講話 「中学校期に身に付けた生活、学習習慣」 ●中1講話は11月までに悉皆実施 (所要時間: 1 単位時間) ◎小5講話は年度内に可能な限り実施 (所要時間: 1 単位時間) ○小学校4年生以上の他の学級・学年講話は学級、学年の実態に応じて各学校の判断と希望により実施	講演 「巻き戻して見える子育て、教育のポイント」 ●PTA役員への説明は6月までを目途に悉皆実施 (最低所要時間: 20 分) ◎小3以下の児童の保護者講演は年度内に可能な限り実施 (所要時間: 1 単位時間) ○小学校4年生以上の学年の保護者、就学前幼児の保護者、学校運営協議会での講演は各学校等の判断と希望により実施	講義 「生徒指導の機能を生かして結果を出す授業改善」 ●管理職・主任説明は学校訪問時に5月までに悉皆実施 (最低所要時間: 30 分) ◎教職員校内研は年度内に可能な限り実施 (所要時間: 1 単位時間) ○学年・学団部会、教科部会、学校を超えた各種研究会への対応は、不定期に各学校等の判断と希望により実施
個別 対応	指導 「数学、英語の基礎基本を定着する学習指導」 学級に入れない等、課題を有す児童生徒の学習指導	相談 「子どものやる気を育む家庭環境と親の関わり方」 子育て、家庭教育に悩みを抱える保護者等の教育相談	研修 「よい結果につなげる学級経営と授業づくり」 学級経営、授業実践に課題意識をもつ教員の個別研修

非認知能力って何？



「がまん」「がんばり」「前向きなコミュニケーション」を子育て・教育の合言葉に